

令和2年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業 「空白地域解消推進協議会」実施要項

令和2年11月2日

1 趣 旨

我が国に居住する外国人等が、日常生活を営む上で必要となる日本語能力を習得できるよう、日本語教室が設置されていない地方公共団体の職員を対象に、日本語教室の空白地域解消の先進事例紹介を行うとともに日本語教室の設置に関する課題について協議等を行う。

2 開催日時

令和2年12月2日（水） 13時30分～16時30分（3時間）
オンライン（ウェブ会議サービス ZOOM）により開催

3 主 催

文化庁（なお、本協議会は、運営をキャリアバンク株式会社に委託して実施。）

4 対 象

「生活者としての外国人」の日本語教育を担当する全国の都道府県及び市区町村の日本語教育担当部署の職員，又は、当該地方公共団体が設置した国際交流協会等（※）において日本語教育事業を担当している職員やコーディネーター等（これから取り組もうとする者を含む）

※ ここで言う国際交流協会とは、以下の団体とする。

（条件）

- ①地方公共団体が設立した
- ②地方公共団体が事務局を務める
- ③地方公共団体から協会運営の委託等を受けている
- ④地方公共団体の施設の指定管理を行っている

①～④のいずれかを満たす団体のうち、地域における国際交流、多文化共生、外国人支援等に関する事業を行う団体。

※ 先着80名までとする。定員を超えた場合、原則として各団体1名までの参加とする。

5 申 込

以下の専用フォームより申込。（締切：令和2年11月25日（水））

<https://www.career-bank.co.jp/form/jp-startup/>

6 内 容（敬称略）

全体テーマ

「広域で考える日本語教室空白地域解消の取組～都道府県・市町村の連携を踏まえて～」

○ 開会挨拶

文化庁文化戦略官

石田 徹

○ 施策説明

文化庁国語課地域日本語教育推進室室長補佐

津田 保行

文化庁国語課地域日本語教育推進室専門職

北村 祐人

○ 基調講演

【講師】

岡山大学大学院社会文化科学研究科（文学部）准教授

岡山県総社市日本語教育事業 運営委員兼コーディネーター

文化庁「地域日本語教育スタートアッププログラム」アドバイザー 中東 靖恵

○ 事例報告

【佐賀県】

佐賀県地域交流部国際課 多文化社会コーディネーター
(地域日本語教育スタートアッププログラム活用3年目団体)

北御門 織絵

【鳥取県境港市】

境港市産業部水産商工課経済交流係長
(地域日本語教育スタートアッププログラム活用3年目団体)

本角 有希子

○ 日本語学習サイト紹介

「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト
「つながるひろがる にほんごでの暮らし」紹介

凸版印刷株式会社

【参考】(本協議会において紹介予定)

- 地域日本語教育スタートアッププログラム報告書～日本語教室立ち上げハンドブック 2～
(令和2年3月発行)

https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/seikatsusha_startup_program/pdf/92451501_01.pdf

- 「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト
「つながるひろがる にほんごでの暮らし」

<https://tsunagarujp.bunka.go.jp/>



7 日程

13:00 13:30 13:35 14:05 14:40 14:45 15:35 15:40 16:15 16:30

受付	① 開会挨拶他	② 施策説明	③ 講演	休憩	④ 事例報告	休憩	⑤ 講師コメント 質疑応答	⑥ 日本語学習サイト紹介
----	---------	--------	------	----	--------	----	------------------	--------------

8 その他

- ・本協議会の参加費は無料とする。
- ・参加者には11月30日(月)までに当日のアクセス用URLを送信する。
- ・本協議会の対象は地方公共団体や国際交流協会において、日本語教育事業の推進をしている職員等(これから取り組もうとする者を含む)を対象とし、日本語教室等での指導のみを行っている者等は含まない。